

平成 21 年度岩手県競馬組合の収支見通し等について

平成 22 年 2 月 15 日  
財 政 部

- 1 平成 21 年度岩手競馬組合の収支見通しについて
- 2 平成 22 年度の事業運営（案）について

## 1 平成 21 年度岩手県競馬組合の収支見通しについて

## (1) 第 4 期まで (4/4~1/11) の発売成績等について

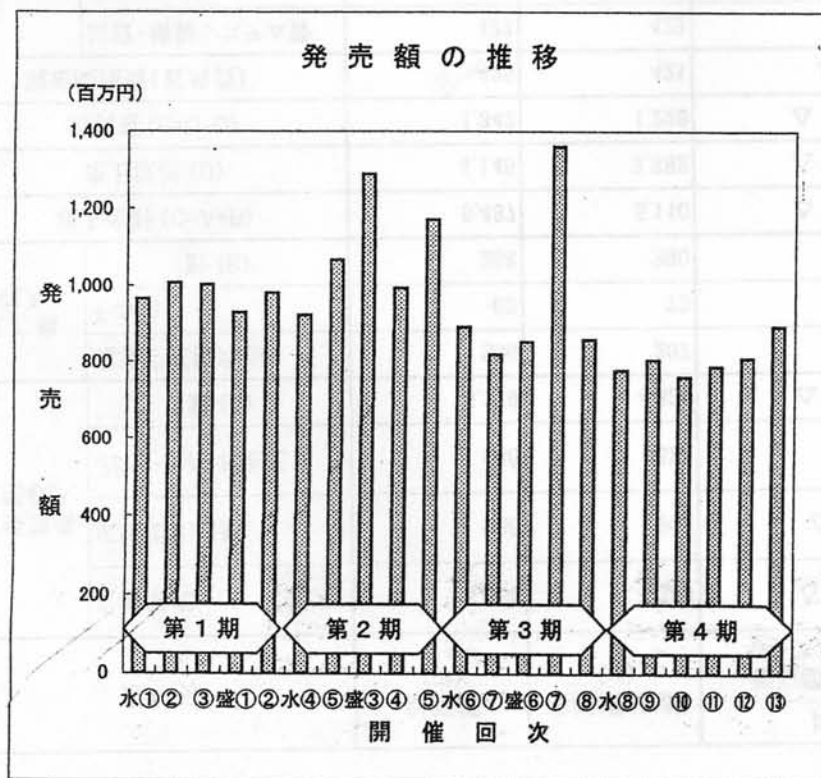
発売額の計画達成状況

(単位:百万円、%)

(参考) 発売額・入場者数の内訳(対前年度比較)

(単位:百万円、%)

区分	岩手競馬発売額 (H21.4.4~1.11)				広域受託 発売額
	自場発売	広域委託 発売	インター ネット発売	計	
計画額(a)	13,318	4,712	2,295	20,325	5,758
実績額(b)	12,956	4,650	2,330	19,936	5,786
差額(b-a)	△ 362	△ 62	35	△ 389	28
達成率	97.3	98.7	101.5	98.1	100.5



区分	発 売 額			入 場 者 数		
	H21	H20	前年度比	H21	H20	前年度比
水沢競馬場	3,605	4,176	86.3	(302,760)	203,092	(323,182) 223,312 (93.7) 90.9
盛岡競馬場	2,745	3,035	90.4	(316,858)	140,196	(332,800) 142,705 (95.2) 98.2
宮古場外	331	371	89.4	(25,436)	(28,096)	(90.5)
釜石場外	667	696	95.8	(41,818)	(42,016)	(99.5)
種市場外	753	870	86.6	(114,320)	(113,532)	(100.7)
安代場外	419	529	79.2	(24,773)	(27,394)	(90.4)
大通場外	280	287	97.5	-	-	-
電話投票	-	161	皆減	-	-	-
県内施設・計(a)	8,800	10,125	86.9	(825,965)	343,288	(867,020) 366,017 (95.3) 93.8
横手場外	1,156	1,376	84.1	(302,998)	(329,894)	(91.8)
山本場外	465	524	88.8	(65,549)	(77,574)	(84.5)
三本木場外	1,641	1,825	89.9	(149,421)	(176,696)	(84.6)
十和田場外	552	603	91.6	(93,974)	(104,234)	(90.2)
つがる場外	135	189	71.3	-	-	-
福島場外	77	98	78.4	-	-	-
東京場外	130	119	109.0	-	-	-
県外施設・計(b)	4,156	4,734	87.8	(611,942)	(688,398)	(88.9)
計(a+b)	12,956	14,859	87.2	(1,437,907)	343,288	(1,555,418) 366,017 (92.4) 93.8
広域委託発売	4,650	4,629	100.5	-	-	-
インターネット発売	2,330	1,786	130.5	-	-	-
合計	19,936	21,274	93.7	(1,437,907)	343,288	(1,555,418) 366,017 (92.4) 93.8

注1 発売額及び入場者数の前年度比について、同じ延べ日数に当たる開催日まで(125日間)の比較であること。

2 入場者数について、実数は競馬開催場における入場者数を、( )は総入場者数(水沢・盛岡競馬場、各テトラックにおける入場者数で、概数)を記載していること。

3 端数調整等により、計数に異動が生ずる場合があること。

## (2) 第4期の収支実績(見込)について

(単位:百万円、%)

区 分		計画額 (ア)	実績(見込)額 (イ)	比 較		増 減 理 由 等	
				差引額 (イ-ア)	割 合 (イ/ア)		
岩手競馬 発売収入	自場発売	3,668	3,306	△ 362	90.1	長引く経済不況の影響に加え、12月以降の天候が大荒れとなり来場動向が低調	
	広域委託発売	965	903	△ 62	93.6	広域委託発売先は確保したものの、委託先での発売額が不振	
	インターネット発売	586	621	35	106.0	重点的な広報を実施、発売好調	
	計(A)	5,219	4,830	△ 389	92.6		
その他 収入	広域受託協力金	206	207	1	100.7		
	その他	62	73	11	118.1	地方競馬全国協会からの助成金等の増	
	計(B)	268	280	12	104.7		
収入合計(C=A+B)		5,487	5,110	△ 377	93.1		
売上原価(D)		4,145	3,882	△ 263	93.6		
総利益(E=C-D)		1,342	1,228	△ 114	91.6		
販売費及び 管理費	競走関係費(賞典費)	425	421	△ 4	99.2	出走頭数の確定に伴う減等	
	事業 運営 費	施設・情報システム費	422	423	1	100.3	
		開催労務費	149	146	△ 3	98.4	投票運用や警備配置の効率化に伴う減等
		営業販売費	35	46	11	131.3	地方競馬全国協会からの助成に係る広告費の増等
		人件費	56	55	△ 1	98.1	
		その他販売・管理費	213	218	5	102.3	修繕経費の増等
	小計	875	888	13	101.6		
計(F)	1,300	1,309	9	100.8			
営業損益(G=E-F)		42	△ 81	△ 123	-		
営業外費用(支払利息)(H)		21	21	-	-		
経常損益(I=G-H)		21	△ 102	△ 123	-		

注 精査の結果、計数に異動が生じる場合があること。

### (3) 年間の収支見通しについて

#### ① 第5期の収支見通しについて

第4期の発売実績額が計画額を下回ったことから、第5期の発売計画額等を下方に修正。  
 その際、収支均衡を確実に達成するため、最も不調だった第4期の動向等を反映させて第5期における収支を見通し。(単位:百万円)

区 分		現計画額 (第5期) ①	今回 見通し額 ②	差引額 ②-①	今回見通し額②の考え方等
岩手競馬 発売収入	自場発売	491	462	△ 29	第4期の発売動向を基に見通し
	広域委託発売	154	125	△ 29	委託発売先の確定(見込)等に伴う見通し
	インターネット発売	93	93		発売が好調なものの、確実に収支均衡を達成するため見直さず
	計 (A)	738	680	△ 58	
その他収入	広域受託協力金	371	349	△ 22	計画額を達成しているものの、一定程度の減少を見込む
	その他	63	63		
	計 (B)	434	412	△ 22	
収入合計 (C=A+B)		1,172	1,092	△ 80	
売上原価 (D)		588	551	△ 37	
総利益 (E=C-D)		584	541	△ 43	
販売費 及び 管理費	競走関係費	67	67		
	事業運営費	410	427	17	修繕経費等の増
	計 (F)	477	494	17	
営業外費用(支払利息) (G)		22	22		
経常損益 (E-F-G)		85	25	△ 60	

#### ② 年間の収支不足額の見通しについて

(単位:百万円)

区 分	第4期の 計画差額	第5期の 計画差額	合計
年間収支不足(見込)額	△ 123	△ 60	△ 183

### ③ 年間の収支不足額の解消について

新計画における経営指標に基づき、「競走関係費概ね8%以内」「事業運営費概ね16%以内」「財務経費概ね1%程度」の枠組みによる配分比率を基本としながら調整し、年間の経常損益での黒字を確保。

ただし、収入確保に全力を挙げて取り組むとともに、以降の開催日数が少ないことから、馬資源の確保及びファンサービスへの影響にこれまで以上に配慮して調整。加えて、施設設備の修繕等に要する経費が増嵩していることから、施設等整備基金からの繰入れも活用のうえ対応。

(単位:百万円)

区 分		今 回 調 整 の 内 容	
		調整額	主 な 調 整 項 目 等
収入 関係	発売収入等	153	・広域委託発売先の確保 16 ・施設等整備基金の繰入れ 117 ・広域受託発売日数の追加 20
	売上原価	15	
	総利益	138	
販売費 及び 管理費	競走関係費(賞典費)	△ 5	・3月特別開催の所要額の精査
	施設・情報システム費	5	・広域受託発売日数の追加
	開催労務費	△ 2	・広域受託発売日数の追加 3 ・投票運用や警備配置の効率化等 △5
	営業販売費		
	人件費	△ 2	・超過勤務手当の縮減等
	その他販売・管理費	△ 31	・修繕項目の見直し △8 ・内部運営費の節減等 △3 ・光熱水費の節減等 △7 ・機械整備の見直し等 △6 ・その他全予算項目の精査
	小 計	△ 30	
計	△ 35		
営業外費用(支払利息)	△ 10	・構成団体融資利息の変更	
合 計	183		

注 端数調整により、合計が一致しない場合があること。

## 2 平成 22 年度の事業運営（案）について

## 1 開催日程及び競走計画

## 【概要】

項 目	平成 22 年度計画（予定）	平成 21 年度
開催回数、日数 及び期間	○22 開催（水沢 14 開催、盛岡 8 開催） ○130 日（うち特別競馬 6 日間）	・ 22 開催 （水沢 14 開催、盛岡 8 開催） ・ 131 日（うち特別競馬 6 日間）
レース数	○年間概ね 1,400 レースを基本 ○1 日 12～10 レース（11 レースを基本）	・ 1,428 レース（予定）
ダート グレード競走 （暫定※）	○マーキュリーカップ（JpnⅢ）：7/19（祝月） ・盛岡競馬場、2,000m（サラ系 3 歳以上） ○クラスターカップ（JpnⅢ）：8/16（月） ・盛岡競馬場、1,200m（サラ系 3 歳以上） ○南部杯（JpnⅠ）：10/11（祝月） ・盛岡競馬場、1,600m（サラ系 3 歳以上）	・ 変更なし ・ 変更なし ・ 変更なし
重賞競走	○年間 21 レース	・ 20 レース
特別競走	○年間概ね 73 レース	・ 78 レース
芝競走	○年間概ね 55 レース	・ 52 レース

※ ダートグレード競走は、「日本グレード格付け管理委員会」決定までの間は「暫定」扱い。

## 【開催回数（水沢競馬場・盛岡競馬場）】

開催場	開催回数（期間別）							合計	
	4 月～10 月※						11 月～		計
水沢競馬場	3 回		2 回		2 回		7 回	14 回	22 回
盛岡競馬場		2 回		3 回		3 回	8 回	8 回	

※ 4 月～10 月までの期間：2～3 開催ごとに開催場を移動。

## (1) 開催日程

- ① 「土・日・月曜日」を基本としたわかりやすい開催日  
（ゴールデンウィークや年末・年始など、祝日を取り込み）
- ② 内容を見直し薄暮競馬を継続
- ③ 柔軟なレース数の配置（1 日 12～10 レースで施行）

## (2) 競走計画

## ① 3 歳交流競走の新設〔新規〕

重賞体系の充実を図るため、「ダービーグランプリ」の名称で実施。

## ② 牝馬重賞競走の強化〔新規〕

日高賞、ビューチフル・ドリーマーカップの賞金を増額し、全国牝馬競走のシリーズ化に参画。

## ③ 選抜戦の実施〔新規〕

特定のクラスにおいて、新たに、着順を基本に編成する選抜戦を実施。

## ④ スーパージョッキーズトライアルの実施（予定）〔新規〕

ワールドスーパージョッキーズシリーズ2010の地方競馬代表騎手の選定レースを盛岡競馬場で施行。

## ⑤ 芝競走の充実〔新規〕

新たな競走距離の設定（2歳の一般競走に1,600mを新設）  
3歳の一般競走で新たに芝競走を実施

## ⑥ 交流重賞競走の充実〔拡充〕

県外馬の出走枠の拡大や輸送費の支給により、他地区からの出走頭数を確保。

## ⑦ ハンデ戦の充実〔拡充〕

昨年度導入したハンデ戦に見直しを加え、更に充実した内容で実施。

## ⑧ スタリオンシリーズの継続

引き続き生産団体等からの協賛をいただき継続して実施。

## ⑨ 早期出走手当の支給

馬資源の確保を図るため、引き続き早期出走手当を支給。

## 2 収支見通し

### (1) 発売収入関係

#### ① 自場発売

水沢、盛岡両競馬場及び12の場外発売所において、お客様に岩手競馬を楽しんでいただけるよう、イベントやサービスを提供。

#### ② 広域委託発売

他主催者との連携を更に強化し、より多くの地域で岩手競馬を発売。

#### ③ インターネット発売

重勝式勝馬投票券（五重勝単勝式）を新たに発売〔新規〕。

また、岩手競馬を広く全国のお客様にも楽しんでいただけるよう、情報発信を強化。

#### ④ 広域受託発売

岩手競馬非開催日に他地区地方競馬を発売。

また、ナイター競馬のリレー発売にも積極的に取り組み、参加機会を提供。

#### ⑤ 発売額の確保に向けた取組（主な取組）

ア 効果的な広報の展開

- ダートグレード3競走及び根幹重賞競走を核としたシリーズ化による広報展開
- 全国スポーツ紙への馬柱掲載など情報発信の強化
- 場内エリアでの「岩手競馬レーストピックス」など、レース情報の掲示
- インターネット事業者等とのタイアップによる全国的な広報展開
- 構成団体、競馬関係各団体、支援組織及び地元商店街等の協力による開催等の告知やポスター掲出、PR用パンフレットの配布

#### イ 充実したイベント、サービスの展開

- 広報のシリーズ展開に連動したイベントの実施
- ファン感謝デー、レディースデー等の実施
- 特別観覧席ポイントサービスの実施
- 地元企業、市町村観光協会等とのタイアップによる協賛イベントの実施
- バックヤードツアーや初心者講座など、観戦ツアーメニューの充実

#### ウ 発売促進の強化

- インターネット発売において重勝式勝馬投票券（五重勝単勝式）の発売
- 全国スポーツ紙やインターネットによる岩手競馬の情報発信の強化による広域委託発売及びインターネット発売の促進
- 勝馬投票券購入者への各種キャンペーン、ファンプレゼント等の実施
- 岩手競馬全発売所及びインターネットへのレース展望のトークイベントの放映
- 岩手競馬サポーターズネットを活用した情報の提供

## (2) 支出関係

- ① 新計画における経営指標「競走関係費概ね8%以内の額」「事業運営費概ね16%以内の額」「財務経費概ね1%程度」の枠組みに基づき、持続可能で安定的な事業運営に努力。
- ② 競走関係費について、限られた予算の中にあっても賞金水準を維持し、早期出走手当や特別奨励金を継続するほか、重賞競走の充実を図るなど、馬資源の確保と競走の質を向上。
- ③ 事業運営費について、経営指標の枠組みに基づき、内部経費や委託業務等の内容を見直しするとともに、お客様へのサービス内容に配意し予算配分。